

平成28年1月29日

OUVC 1号投資事業有限責任組合が (株) ジェイテックへの投資を**実行**しました

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社（以下「OUVC」）（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：松見芳男）を無限責任組合員とする、OUVC 1号投資事業有限責任組合（以下「OUVC 1号ファンド」）は、株式会社ジェイテック（以下「ジェイテック」）（本社：大阪府茨木市、代表取締役社長：津村尚史）に対し、今後の事業推進に必要な資金として1億4千万円の投資を実行いたしました。

ジェイテックは、会社創業以来、各種自動細胞培養装置を中心にさまざまな自動化装置の受託開発、製作を展開しています。積極的に大学や研究機関との共同研究に取り組み、成長分野であります再生医療分野や創薬分野向けの細胞培養装置等の開発、事業展開を図っています。

また平成27年には、ライフサイエンス事業の拡大を目的に、自社での細胞培養を可能とする「細胞培養センター」を大阪大学内に実験室を借りて立ち上げており、これまで以上に自動細胞培養装置の性能や品質安定性、そして実用性を高めるとともに、積極的に新たな事業開発やイノベーション活動を新たな課題として取り組んでいます

また、平成18年に大阪大学の独自のナノ加工・計測技術をもって、理化学研究所との共同研究にて世界で初めて硬X線を回折限界である縦36ナノメートル、横48ナノメートル（1ナノメートルは10億分の1メートル）の最小径まで集光することを可能にするX線KB（カークパトリック・バエズ）集光ミラー※1の実用化に成功しました。

このX線集光ミラーは主に大型放射光施設である SPring-8 やX線自由電子レーザー施設である SACL A (Spring-8 Angstrom Compact Free Electron Laser)※2のような世界でも有数な極限の世界を分析する施設で数多く使用され、現在では世界でトップクラスの反射型で高精度形状を持つミラーとして高く評価されており、日本はもとより欧州・米国・アジアの各大型放射光施設に対して販売を拡大しています。

また、海外の大型放射光施設の新設やバージョンアップに合わせた旺盛なX線集光ミラーの需要に応えるための新たな設備投資という喫緊の課題に取り組んでいます。さらに、競合他社に対する技術的優位性の維持も課題としており、次世代の各種X線ミラー等の新製品開発につながる革新的な超精密加工技術や超精密計測技術の研究開発を進めています。

今般、OUVC 1号ファンドでは、ジェイテックおよび既存出資者からの要請を受けて、更なる事業領域拡大のための開発資金及び設備投資資金を民間ベンチャーキャピタルと共同で投資いたしました。

※1 KB集光ミラー：

ナノメートルサイズ以下のX線マイクロビームの集光に用いられる特殊な楕円体の反射鏡

※2 SACL A：

実験設備の一部を SPring-8 と共用する日本初のX線自由電子レーザー施設で、米国に次いで世界で2番目に建設された

株式会社ジェイテックについて

設立 平成5年12月
事業内容 ライフサイエンス事業：自動細胞培養装置他の研究開発ならびに販売
オプティカル事業：大型放射光施設向けX線集光ミラーの研究開発
ならびに販売
本社所在地 大阪府茨木市
代表取締役社長 津村 尚史

※株式会社ジェイテックの事業概要・技術概要等の詳細については、同社HPをご参照下さい。
<http://www.j-tec.co.jp/>

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社（OUVC）について

OUVCは、大阪大学の研究成果の事業化促進に向けた取組を進め、研究成果の活用促進を通じた新しい社会的価値を創出する目的で、平成26年12月に産業競争力強化法に基づき設立された会社です。平成27年7月31日付けで、大阪大学及び民間金融機関との間で、OUVCを無限責任組合員とする約125億円のOUVC1号ファンドを設立しました。

OUVCでは、設立以降、大阪大学の産学連携本部や各部局等との連携を通じて、有望な研究テーマの推進者との面談を繰り返してきており、特に、大阪大学としての強みを発揮できる投資分野として、「再生医療」、「免疫系がん治療」、「早期診断」、「ロボット・人工知能」、「ICT・ビッグデータ」、「省エネ」等の研究領域からの、スタートアップ・アーリーステージベンチャー、共同研究先とのジョイントベンチャー及び既存の大阪大学発ベンチャーの発掘を強力に進めて参ります。

【お問い合わせ先・ご相談の連絡先】

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番8号 テクノアライアンス棟8階 A806
TEL：06-6879-4982 FAX：06-6105-5210
E-mail：info@ouvc.co.jp